

# 教えて!

## 市立病院

〈第 103 回〉

### 予防接種は大事です

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450



【今月のドクター】

小児科長  
ささ しんいち  
笹 真一 医師

感染症予防のため、予防接種は非常に大事です。日本は予防接種後進国と言われています。現在日本で行われている定期接種はヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、ロタウイルス、四種混合、BCG、麻疹風疹、水痘、日本脳炎、ヒトパピローマウイルスです。任意接種はおたふくかぜ、インフルエンザなどです。近年、ワク

チンの定期接種化が進んでいます。平成 24 年 11 月から三種混合に代わり四種混合ワクチンが定期接種になりました。平成 25 年 4 月からヒブ、肺炎球菌、ヒトパピローマウイルスのワクチンが定期接種化されました。平成 26 年 10 月から水痘ワクチンが、平成 28 年 10 月から B 型肝炎ワクチンが、令和 2 年 10 月からロタウイルスワクチンが定期接種化されました。受けるワクチンが増えて、効率的に接種するため同時接種が広く行われています。同時接種によって副反応が起こりやすくなることはありません。ワクチンの副反応は発熱や接種部位の腫脹な

ど軽いものがほとんどです。重い副反応の場合は予防接種健康被害救済制度による保障が受けられます。

現代医学は予防接種抜きには成り立ちません。予防医学において予防接種は大きな役割を果たしています。感染症は治すよりも、予防することが大事かつ簡単です。社会全体で高いワクチン接種率を保たなければ、感染予防効果は維持できません。予防接種は強制ではありませんが、自分は社会の一員だという意識で予防接種を受けてほしいと思います。世界保健機関は、世界の健康に関する 10 の脅威の 1 つとしてワクチン忌避を挙げています。